

## 経済ポケット ジャーナル

### ★欧米感覚あふれる

グランドパレス上須磨  
 阪南インターナショナル  
 の定評あるパレスシリーズ  
 の新弾として、この程、グ  
 ランドパレス上須磨(須磨  
 区車字竹坪山)が分譲を開  
 始した。同マンションは地  
 上10階建、地下1階、57年  
 9月末竣工予定で、デラッ  
 クスなプールとフラワীগ  
 ーデンの付いた欧米感覚が  
 特色である。



グランドパレス上須磨

同社の不動産部では、さ  
 らに今年度中にタウンハウ  
 ス大久保、シテイパレス堀  
 田、マリンパレス熱海、シ



テイパレス伏見などを発売  
 の予定。名古屋、熱海など  
 他府県への進出も図ってお  
 り付加価値の高いマンショ  
 ンライフをめざす南インテ  
 ーナショナルの活動が注目  
 されている。

販売戸数10戸、最多販売価格帯/2  
 300万円台、4LDK(82・10平  
 米)、設計/監理/NAK建築事務  
 所、施工/松科組、分譲開始/7  
 月25日、問い合わせ先/電話743-  
 3111

### ★中小企業の経営をテーマ 経営管理全国大会

日本経営管理協会兵庫支  
 部(八木忠義支部長)が主催す  
 る中小企業に関するパネル  
 ディスカッション「経営管  
 理ポータルピア記念大会」が  
 9月8日、神戸ポータルピア  
 ホテルで開催される。

基調講演は、神戸商科大  
 学の三木信一教授が「地域  
 問題と中小企業経営」をテ  
 ーマに行ない、続いてコー  
 ディネーターに三木教授、  
 庄巖氏(八木商工部長)、中田善  
 司氏(八木経済局長)、山田昇一

氏(神戸商工会議所専務理事)、  
 野本富一氏(八木経営者協会中小  
 企業委員長)、島田信愛氏(八木  
 本経営管理協会名誉理事)をパネ  
 ラーとして「低成長下の中  
 小企業と経営」をテーマに  
 ディスカッションされるこ  
 とになっている。

日本経営管理協会は、我  
 が国産業界に経営学導入の  
 必要性が痛感された昭和30  
 年に設立され、経営管理士  
 の育成に尽力し、一万余名  
 の有資格者を輩出すると  
 もに、現在全国各地に三千  
 名の会員が、各界で活躍し  
 ている。

日本経営管理協会兵庫支部/神戸  
 市中区中町通4丁目1-27シヤ  
 ト神戸501号 電話711-75  
 85

### ★マイコン恐怖病に朗報

一段落したマイコンブー  
 ムに替わり、連日マスコミ  
 を賑わしているOA(オフィス  
 ・オートメーション)の二文字

### ★KOBEOフィスレディ



筒井みゆきさん(20)  
 ▲平山商会勤務

取材記者が訪問した時点  
 では、未だ19才の乙女。「今  
 のままの年齢です」といた  
 いと聞いていたのです。  
 生まれてずっと兵庫に住む  
 生粋の神戸っ子。将来もず  
 っと神戸にいたいという。  
 年頃だけに早く素敵な男  
 性に巡り合いたいと夢がふ  
 くらむ。ショーケンみた  
 いな抱擁力のある人につい  
 て「こい」と言っではい



マイコンに強くなるろ

ンセミナー初級編」。大手  
 マイコンメーカー、コモド  
 ール・ジャパンの副社長で  
 マイコン研究の第一人者、  
 鈴木智彦氏を講師に迎えて  
 六時間。マイコン恐怖症の  
 治療代は昼食・テキスト込  
 で八千円。これで治れば安  
 いものです。  
 問合せ/ヤマギワ 電話2111

を見る度にビクビクしてい  
 る人も多いはず。  
 そんな「メカに弱い」ビ  
 ジネスマンのためのマイコ  
 ン講座が、9月12日、午前  
 10時からヤマギワ神戸店で  
 開かれる。題して「マイコ

こうべにふれあいのディテールを



サウナKRC

商業施設全般・調査企画・店舗装備・設計施工

心の通う店創り 本社 神戸市中央区御幸通3丁目2-20

(設計室) TEL (078) 252-1321(代)

神戸事業部 TEL (078) 251-3525(代)

名古屋事業部 TEL (052) 561-3618

東京事業部 TEL (03) 278-1369

**nick**  
KOBE NAGOYA TOKYO

神戸日建

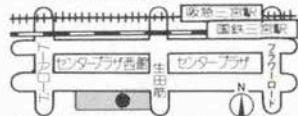
●ローン・リースの開店資金相談

ファッションに  
“贅”を尽くすのは素敵。  
でも、  
いつも美しく着ている  
人はもっと素敵。



技術に贅を尽くしファッションを  
常に美しく——ニジジマ

- 型くずれの防止
- 素材感の回復
- カレシの作成
- お客さまのお好みに合せた仕上
- ファッションクリ  
ーニングの最新情報の提供



神戸市中央区三宮町2丁目10番7号  
グレイス神戸B1 ☎(078) 332-2440



# 生活文化史料室の誕生

田辺 真人（県立御影高校教諭）

大都會の中に、少し注意してみると思わぬ歴史がひそんでいることがある。東神戸の俣路に、深江越ゆれば大日如来 高い高橋 踊り松。というのがあって、昔は祭礼の神輿かきの音頭や祝宴の席での祝い唄に、この詞はよく唄われていた。

深江は神戸市東南端の阪神深江駅周辺に江戸時代からあった村の名で、駅のすぐ東にある鎮守の社の祭神・大日靈女（おおひるめ）の神は、古来の神仏習合によって大日如来と同一視され、深江の大日つぁんと親しまれてきた。神社



開室は土・日曜の10:00~17:00（入室無料）

の南の東西の道が、かつての西国街道の浜街道だ。それを少し西に進むと、深江駅の西を南流する高橋川に行きあたる。そこにかかっていた橋が高橋だが、この高橋川の流れは、阪神電車のすぐ北で直角に西向きを変え、そこから四百メートル西でまた北向きを転じている。東西・南北と不自然に直角に曲るこの流路は、古代国家

が班田収授などのために行った碁盤目状の地割り——条里制の名残りなのである。

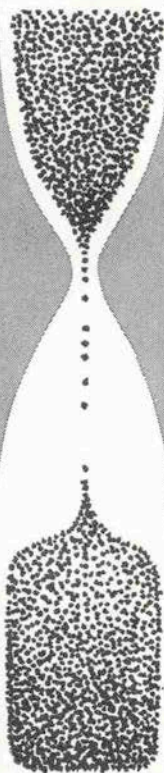
靈龜元年（七一五）卯月卯の日の夜、律令制の下で摂津国菟原郡葦屋郷に属していた深江のまっ暗な沖合に奇妙な光が現われた。浜辺に集った里人の目の前で、光は浜に近づき、やがて海辺の松の大きな根もとに漂着した。その光の中から、声がきこえた——我は稲荷の神、この山すその森かげに祭れ、と。人々は喜んで松のまわりを踊りまわって神を迎え祭った。これが、深江の北方、森の稲荷神社のおこりだと信じられ、その松はこの時から踊り松とよばれるようになったという。高橋川の西方、国道四十三号線の北に、今も何代目かの踊り松が排気ガスの中で踊ったような枝ぶりで立っている。

昨年五月にこの深江財産区から史誌の執筆を依頼された。だが、この地はたび重なる水害・高潮・空襲で多くの史料を失ない、近年の市街地化の中でほとんど旧村の姿も消滅してしまった土地である。そのため私は、「ともかく昔のことを物語る資料を集めて下さい」と、逆に依頼しなければならなかった。財産区は、その旨を全戸に回覧し、市民から大きな反響が寄せられた。ことにこの地に六代に亘って医家を営む深山健二氏から、明治八年建築の旧宅再築に際して大量の生活用具を寄贈されたのははじめとして、現在までに合計千三点の民具——打出焼などの陶磁器や漆器・大正期のカメラや玩具・甲冑や火縄銃・明治二十年代からの新聞や古文書・花嫁衣裳や古いレコードが集まった。これら生活文化遺産の価値を認めた財産区は、鉄筋二階建ての郷土の歴史のミニ博物館を建設し、史料室が今年の二月二十一日にオープンした。史料室では今後は地域の歴史センターとなるように、展示がえや史誌の編纂、見学会や講演会を計画している。この五カ月で入室者は六百名を数え、後援しようという友の会の会員も百名を越えている。地域文化が叫ばれ、地域社会についての歴史教育が關心をよんでいるが、地域に文化の花が開くためには、このような街角の小さな文化が根をおろさなければならぬ。

★キャンペーン

国際文化都市神戸を

考える



④6

# 神戸沖に 新日本国際空港を

伊賀 隆〈神戸大学教授〉

武田 芳一〈作家〉

松谷 富士男〈株式会社ニッセイ機工社長〉

藤本 恒一郎〈ニッセイ機工社長〉

—神戸は、港を通して常に海外との交流を活発に行い国際性豊かな都市として発展して来ました。しかし、近年、交通の機能が「海の港」から「空の港」へと移りつつあります。二十一世紀の文化都市を目指す神戸にとって空港はぜひ必要ではないのか、ということでお話しをお願い致したく思います。

風向きからみても空港は神戸沖がベスト

伊賀 二つほど申し上げておかないといけないと思うのですが、一つは、比較的公害のない空港が必要だということ。もう一つは、今は泉南沖が有力だといわれているが、それを白紙に戻して関西に国際空港が一つ必要なんだということを前提におかないといけないということですね。

海から空へと交通の機能が変って来ているということもあるのですが、どちらもコミュニケーションするといふこ

とでは機能的には同じですが、空の方が速いという条件が違うわけですね。大量にコミュニケーションしようと思えば船でしょうが、速くコミュニケーションしようと思えば飛行機になる。先端的なものは空から入るでしょうし、マスとして利用するのは海から入る。その二つの窓口が必要でしょうね。そういう意味では、大阪湾全体がそういう機能を果たせばいいと思いますね。港自体はコンテナ化して来て、貨物駅的な感じになって来ましたから、文化を船でもって来るということは殆んどなくなったのではないか、という気がしますね。

武田 結局、問題は騒音公害ですね。しかし、騒音公害ということでは、大阪から須磨まで予定されている湾岸道路でも五十歩百歩です。また、費用の点でも神戸沖の方がはるかに少ないということですね。神戸市がさらに発展して行くためにも空港はぜひ欲しいと思います。

松谷 私は商人ですから、経済上からも神戸沖にぜひ





伊賀 隆さん

空港をもって来ていただきたい、と個人的には思います。向こう百年の計を考えると、アメリカ、ヨーロッパとの交流は、今の東京、大阪のような頻度で、かなり往復される状態が出て来るのではないかと、また、逆に、向こうから入って来る人ももっと増えるのではないかと、思います。日本は資源は少ないけれど、ノウハウは世界一だと思っていますが、そういう面でも日本は世界の中心を成して来るのではないかと、そういう意味においても空港はぜひ必要だと思っております。その反面、港の機能、これには情緒的な面もありますので、それを残して行くためには港もないといけない。ですから海の機能と空の機能を両方、あい兼ねて神戸がもつという事は、どうしても必要だと思っております。

特に商業都市としては、空港はなくてはならない機能です。ポートアイランドがせっかく出来たのですからその延長として空港があることによって、ポートアイランドの機能がさらに生かされるということもありません。今のままだと、あそこで行きどまりで先へ行くことが出来ないとなると、あそこへ用事のない人以外は行かないということになりますね。それが、ポートアイラン



武田 芳一さん



松谷 富士男さん

ドを通して沖の空港へ行くことになりまして、ポートアイランドの価値が高くなると思いますね。われわれ神戸人としては空港があることによって、神戸の経済地盤が上がるということが、ぜひあって欲しいと思っております。

藤本 私は飛行機の操縦もやるものなので、空港については早くから興味をもっていました。

神戸の町は、昔から新しいものを勇敢に取り入れて来たわけですが、それは外から入って来たからそうであつたわけですね。それが、最近のように、すべての情報が東京に集中するようになると、神戸は小地方都市になってしまうかも知れない。ギリ貧になつて行くのは、非常に怖いことです。今後、神戸を発展させるのは、神戸沖の空港しかないのじゃないか、と思います。なるほど騒音の問題もあるのですが、騒音については各人の誤差があると思う。騒音だけで反対するのは問題があるのではないかと思います。町に活力を与えるために生じる副産物、弊害はある程度、全部の人間が我慢しなければならぬのじゃないか、それによって得るものをみんなが分かち合えばいいのじゃないか、と思います。



藤本 恒一郎さん

今、泉南沖という話を盛んに聞くのですが、私は自身で飛行機を操縦しているのでよく分るのですが、あそこは年がら年中、横風になるんです。飛行場は、その地方の年間の風向きで一番安定した方向に合わせて滑走路をつくっていますね。このへんでは西ないし北西です。八尾、高松、岡山など殆んど西向きです。そういう意味で泉南沖は、年がら年中、逆向きの悪い横風になる。飛行場としては、このへんでは西向きとなれば、これは、神戸沖が一番いいわけです。最初のプランでは、滑走路が東西に二本、それと横風用に南東に一本。それが泉南沖では、南西が主滑走路で、これはまったく逆です。なぜ南西にしないといけないかといいますと、あれを東西にしますと山があつてダメなんです。あの形態にせざるを得ないわけです。現在のジェット機は完成されていますから少々横風でも大丈夫なわけですが、着陸のときにはやはり問題がある。そういう意味では、神戸沖につくる方がいいのは分り切っていると思いますよ。

武田 今の風向きのお話のような科学的な根拠によって神戸沖が最上だ、何も利害だけで言っているのではないということを広くアピールすることが必要でしょうね。単なる感情の吐露で言い合ひしても仕方ないことですからね。

これからは小型機の時代になる

藤本 空港の建設条件として泉南沖よりも神戸沖の方が象徴的にも自然なものではないか、と思いますね。ですから反対をする大きな理由は騒音だけです。

武田 騒音については、実は私の事務所は交叉点にあつて四六時中、自動車の騒音があるのですが、結構慣れたものを平気で書けますね。

藤本 確かに騒音は大きな問題なんです、東西に滑走路ができ、東西に離着陸し、しかも、ポートアイランドの六キロ沖ということになりますと、殆んど聞こえないと思いますね。

伊賀 お話しを聞いていますと、神戸沖の可能性が非常に強いということなので、安心しましたね。

武田 人に話をする場合にも、科学的な根拠がないと、感情的な反論と地域エゴだけで終つてしまいますね。

私は最初から神戸に空港をつくるのに反対はしなかったんです。後向きの反対運動には賛成できなかったわけです。

伊賀 反対運動は感情論ですから、かえって強いと思いますね。論理的なら議論をしているうちに歩み寄りもあるのですが、感情論だからどうしようもない。

武田 地域エゴと政党エゴですね。

問題は神戸への空港誘致をどういうふうを実現に向けて出発して行くか、ということですね。

伊賀 いろんなところで声を上げて行くことですね。

武田 具体的な市民運動として展開して行く。神戸沖が最適な場所であるということを経科学的なデータをもとに打ち出して行く必要がありますね。

松谷 伊丹空港は周りが人家ですが、そういうところと神戸沖とを比べたら騒音は半分以下じゃないか、と思うのですが。

藤本 東西に滑走路があると、騒音は殆んど無視できるのではないのでしょうか。

伊賀 神戸のもつ立地条件のよさをどう生かすか、ということですね。

藤本 私は今後の交通の手段として航空機はもつともつと利用されると思いますね。それには大きな飛行場が必要ではないか、と思われるのですが、アメリカでは、いわゆるジェット旅客機、大型旅客機の乗客数と、コンミューターといっている三十人程度の小型機の乗客数とが、今年中には逆転するのではないかとされるぐらいに、小型機が使われているわけです。日本人は、空の旅行という相変わらず大型旅客機ということになるのですが、アメリカでは、小さいのはエアタクシー並みのセスナ機の大きい程度ぐらいから、コンミューターが大きい



に使われている。日本でも気象状態はアメリカほどによくはないとしても、大きな空港がすぐにはつくれない地域は、コンピューター空港なら滑走路はものの六百メートルもあれば十分ですから、そういうものをあちこちつくれる時代が来ればいいな、と思っているのですが。

伊賀 経済的にみてもジャンボ機は、あれだけのお客さんに乗せるために、ダンピングをしたり、いろいろと無理があるわけですね。小型機は、ある意味では経済的なサイズではあるわけですね。燃料の消費量からいっても徳なわけですね。頻繁に飛ばして、待ち時間を少なくしているようにも見えますね。ベルリンでも三十分おきに出ていますね。

藤本 兵庫県を考えますと、神戸と日本海側との交通には一番便利でしょうね。

騒音についても航空機は日進月歩しますからね。それと、最近、いわゆる短距離離着陸が大型機にも盛んに採用されつつありますから、そのうちに大型の飛行場は必要でないときが来るのじゃないかと思えますね。そういう改良は、どんどんとされて行くと思います。それなら大きな飛行場は要らないのか、といいますと、機能的な意味から貨物の集積には一つ大きなものが要ると思えますね。

伊賀 空港については貨物のことも考えないといけないですね。知識集約型といわれている産業は、大い空港の傍にありますね。面白いのは、オランダで朝、セリにかけたチューリップをすぐにニューヨークに運んでしまい、ずい分と輸出産業として活躍していますね。そういうやり方も淡路をひかえている神戸にはいいのじゃないかと思えますね。空港依存型の産業では、従来とは違った新しい可能性が出て来るような気がしますね。関西経済の活性化には、何か新しいことをやらないと、今まで古いものを追求するだけでは無理ですね。ショック療法というか、何か新しい産業を起こさないと、どうも関西は立ち直れないような気がするんです。

武田 やはり新しいアイデアでもって常に前進して行かないことには、後ろを向いていたのでは終りですね。

海外との都市間交流にとって空港は不可欠

伊賀 附加価値の高いものをつくらないと神戸経済もしんどいのじゃないか、と思えますね。大分や熊本に、今盛んにＩＣ工場をつくっていますね。ああいうのは空港経由ですね。海の方で言えば、大阪になかなか船が入らないのは、港で降りてから都心へ行くまでに非常に時間がかかるからですね。神戸だと直ぐに三宮へ行ける。それで船員が神戸へ入ることを要望するんですね。だから空港をつくっても、何か魅力のあるものをついてもおることが必要でしょうね。

武田 昔は神戸の場合、水が良かったんですね。

藤本 今の神戸は新しいものを取り入れるという流れが停っている感じがあって淋しいですね。町は、決して、大きくなる必要はないでしょうが、新しいものを活発に取り入れる活力が欲しいですね。

武田 やはり、入口であって欲しいですね。世界のありとあらゆるものを取り入れる。

松谷 昔から神戸はヨーロッパ文化の上陸地点だったわけですね。

武田 昔は元町の本屋でも、外書コーナーというのがありましたね。

伊賀 東京からでもわざわざ神戸へ本を買いに来ましたね。そういうこともなくなりましたね。神戸はハイカラとかモダンとかいわれて来ましたが、どうも最近はずいぶんハイカラだといわれなくなってきましたね。

藤本 懐古趣味というか、昔を懐しむだけではダメですね。神戸は新しいものをどんどん取り入れる窓口となる必要があるわけですね。

武田 それには施設にしても、常に一歩前進したやり方でないとダメです。そうすると、みんなが神戸に眼を向けるようになると思いますよ。

伊賀 大阪湾全体が再開発されるべきで、神戸と岸和田の間に人工島があつて三つくらい要るのじゃないかという気がしますね。その一つが飛行場であつてもいいという気持ちはありますね。それが神戸に近いほど、アクセスとか、経済的効果からみていいだろうと思ひますね。大阪湾全体をどうするか、という発想から空港をもち出すと、あまり抵抗がないのじゃないか、という気がしますね。

武田 それと空港建設というのは、国際情勢、国際経済、日本の経済力などをにらみ合わせて展開して行くプロジェクトです。

伊賀 泉南の開発は別のことを考えた方がいいわけですね。放っておくというのじゃないです。

武田 それとこの五年ほどの間に市民感情もずい分と変わりましたね。最初は、飛行機なんてうるさくって夜も眠れないから困るという地域エゴばかりが先に立っていたんですね。

藤本 DC8とか707が全盛のときには、私らのように飛行機の好きなもの、あの下には住めないなと思うほどにうるさかったのですが、現在のジャンボ機になると、あの金属音はなくなりましたね。そういう進歩は今後もあるわけですから、今の状態の騒音が将来もつづくようなことで反対をするのは納得が行かないですね。

伊賀 市民感情がかなり変わったのも、そういうことを知ったからだろうと思ひますね。

それと、これは少し先走りですが、神戸に空港ができた場合、神戸の受け入れ態勢、つまり、神戸から世界に知らせたいものがいくらでもあるのだ、というものは神戸人がもつておれば、非常に活用できるなと思ひますね。たとえば瀬神戸生協などのように、思想的にみてもハイカラなものを世界に輸出するとか、そういう感じを神戸人がみんなもつておれば、かなり空港はこつちへ寄つて来ると思ひますね。

ある意味では、だんだんと国家の枠が縮小して行くよ

うな気がしているんですね。都市対都市の交渉とか取り引きが盛んになって来ると思ふ。そういう意味でも神戸に空港があつて、神戸が東南アジアのいろんな都市の面倒を見るとか、そういう拠点になるという考えを神戸がまっ先に打ち上げたら、神戸の空港は、それこそ「新日本空港」になると思ひますね。

たとえば、今度、六甲アイランドに東南アジアの船員養成大学をつくる発想がありますね。これからは、多少自腹を切つても援助をしようという精神がある限り、当然、神戸に空港が来るべきでしょうね。

武田 やはり、シーポートとエアポートは、人間の交通網として欠かすことができないですね。ましてや、日本は海洋国ですから、シーポートがなくてエアポートだけという具合には行かないでしょうね。とにかく、地理的にも経済的にも、神戸ほどシーポートにしてもエアポートにしても条件の整つたところはないですね。

藤本 神戸の衰退を食い止め、今後、さらに発展させるためには空港しかないですね。

武田 神戸の未来にとっては空港しか方法がないと思ひますね。それを納得して、みんなで空港誘致の運動を広げて行つて欲しいですね。

松谷 神戸という町は、他都市から非常に希望のもたれる都市ですね。ですから、そういう意味においても期待を裏切らないような神戸であつて欲しいですね。

藤本 神戸は航空機にとつては非常に先進的な都市ですね。川西、川崎、三菱航空機などがあり、航空機産業の中心地だつただけに、空港を受け入れやすい素地があると思ひますね。

伊賀 世界における日本のイメージを高める意味においても、神戸のもつ開放性みたいなものを全世界に知らせて行くことが必要でしょうね。そして、姉妹都市の交流をもつと緊密に行きたいですね。そのためにも空港は必要だと思ひます。

(ブランドゥブランにて)



田崎真珠綵

取締役社長 田崎 俊作  
神戸市中央区旗塚通 6-3-10  
TEL (078) 231-3321

オールスタイル綵

取締役社長 川上 勉  
神戸市中央区伊藤町121  
TEL (078) 321-2111

カネボウベルエイシー綵

取締役社長 稲岡 必三  
神戸市中央区三宮町1丁目9-1-807  
センタープラザ東館 8F  
TEL (078) 392-2101

綵ベニヤ

取締役社長 松谷 富士男  
神戸市中央区三宮町1丁目10-1  
TEL (078) 332-3155

モロゾフ綵

取締役社長 葛野 友太郎  
神戸市東灘区御影本町6丁目11番19号  
TEL (078) 851-1594



未来空間を体験する祭典  
**ポートピア'81**  
 特報 神戸博のポイントガイド

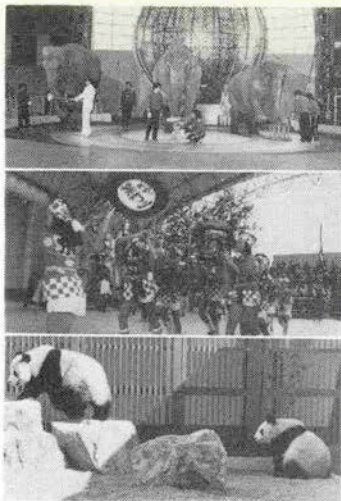
さようなら。ポートピア'81

★いよいよ終幕に

皇太子殿下ご夫妻を迎えて3月19日に華々しく開会したポートピア'81も、数々の話題をよびながら間もなく終幕を迎える。入場者も予測の千三百万人に達する見通しで、新しい海の文化都市の創造を、新しい海の文化都市の創造を

ポートピア'81  
 思い出のシーン

テーマに掲げた壮大な祭典は見事な成功を収めた。神戸っ子の心に夢と誇りを感じさせた一八〇日間の祭典は、永く語りつがれ、二一世紀の神戸にむけての羅針盤となるだろう。



上よりポートピアサーカス、子どもみこしも登場、ロンロンとサイサイもポートピアを盛り上げた



★会期：3月20日～9月15日  
 開場午前9時30分・閉場午後9時30分  
 ★入場料：大人2,000円、高校生1,200円  
 中・小学生1,000円、幼児400円  
 (午後4時半以降は夜間割引あり)



上段左：子供たちは大喜び(せせらぎの泉)、右：多彩な催しが行なわれたUCC館 下段左：人気よんだ異人館通りのお巡りさん、中：アメリカから来たヤバダバドウ、右：スリルと興奮のダブルループコースター

★最後の催し物「さようならポートピア'81」  
 9月11日から最終日の15日まで博覧会の最後を飾るにふさわしい大規模なショーが、国際広場で行なわれる。宝塚歌劇団の清楚な歌声が博覧会の終了をつけて印象的である。演出は内海重典さん。



ポートピア'81  
催し物

★太平洋横断ヨットレース

「太陽号」に栄冠

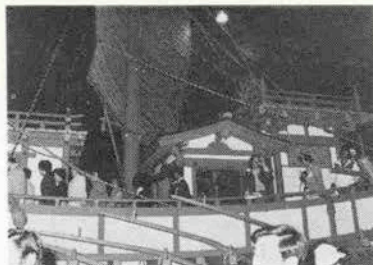
博覧会を記念して行なわれたシングルハンド太平洋横断ヨットレースは、7月21日に大阪の今田福成さんの「太陽」が11人のヨットマンのトップでゴールイン。6月



7日にサンフランシスコをスタートしてから43日間、太平洋の荒波を越えて日焼けた海の男の顔を元気にほころばせてくれた。

★日本・中国文化交流シンポジウム開催

ポートピア'81の開催を



遣唐使は未知の世界に挑んだ（IBM館より）

記念して、太平洋学会、日本中国文化交流協会などの主催により7月27日、28日に国際会議場でシンポジウムが開かれた。「遣唐使時代の日本と中国」と題して、7と9世紀の頃、文明への限りない情熱にかられて海を渡っていった遣唐使の

今日的意義が日中両国の識者によって解明され、未知の世界に挑み新たな文化を創造した日本人の知的エネルギーを現代に蘇らせるために熱気あふれる討論が繰り広げられた。講師は中国社会科学院歴史研究所副所長の熊徳基さん、中国人民大学歴史系副主任の沙知さん、日本側からは井上光貞東大名譽教授、上田正昭京大教授、江上波夫東大名譽教授、岸俊男京大教授、西嶋定生新潟大教授、茂在寅男東海大教授などのメンバーが参加した。

★南ガラテ館でポートピアの中のパリ祭

ポートピア'81たけなわの7月13日、潮風が昼間の暑さを和らげる夕刻、1日早めのパリ祭が南ガラテ館内で「パリ祭インガラテ」と題して盛大に開かれた。



A・ブリュネ領事



ケーキカットをする南泰吉夫妻



井藤途希子さん

紹介され、ジャズの滝えり子さんのステージも加わって洒落た雰囲気のパティイだった。

★ポートピア映画フェスティバルに映画ファン集まる



太村芳川 野村角 上野夏木 監督 樹

8月12日から21日まで国際交流会館で開かれた映画フェスティバルの初日に、映画監督の野村芳太郎さんが来神。ファン投票で選ばれたベストテン表彰の後、記念講演を行なった。また最終日には角川春樹、夏木勲、千葉真一らが会場を訪れ、映画ファンを喜ばせた。

## 八〇年代のオフィスビルを創る

# 森本倉庫株式会社



「三宮国際ビルが完成すると全く新しい街ができあがりますよ」と語る森本誠二社長

創業以来百余年のあゆみを続けてこられた御社の沿革からお訊ねいたします。

森本 当社の創始者、森本六兵衛が味醂・焼酎の醸造業を営んでいたかわら東神戸に貸家及び煉瓦倉庫を建設して貸倉庫業を始めたのが明治三年のことです。貸家業と貸倉庫業とを二本の柱に明治三三年、森本合名会社を設立し、大正八年に倉庫部門を森本倉庫株式会社、貸家を森本商店というように一旦分離しましたが、戦後の昭和三〇年に再び合併しました。戦災により所有倉庫の八〇パーセント強を焼失しましたが、その後第五、第六、第八突堤倉庫、葺合倉庫、深江倉庫、御影倉庫、阪神団地倉庫と次々に建設し、昭和四三年からはコンテナヤードも完成してコンテナ貨物の取扱いも始めました。

貸家業の方はその後は貸ビル業となって、国鉄三ノ宮駅

周辺が地下街となったのを契機にターミナルにオフィスビルの建築を行ないました。昭和四〇年の三宮ビル北館に始まって、南館、西館と続き、五三年の東館で一応ターミナルビル作りは終わりました。他に五〇年に建てた東垂水館もありますが、これは灘生協さんがコープ東垂水店として全館使用されています。

倉庫業というのは、一般にあまり馴染みがありませんが、最近の動きはどのようなものでしょう。

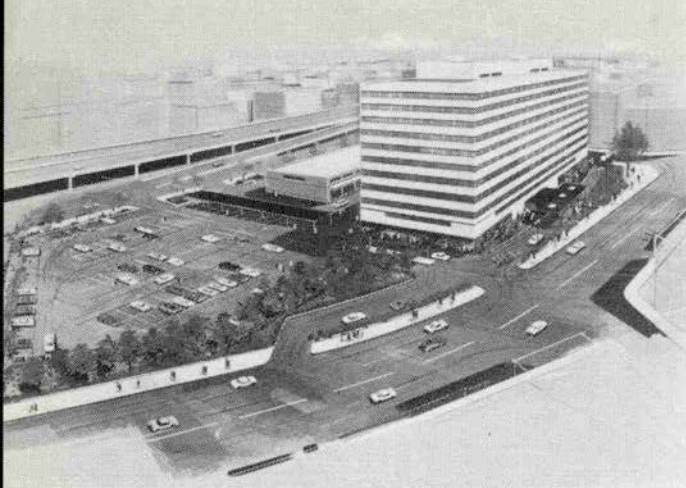
森本 倉庫業というのは、単に貨物の保管だけで片附くものではありません。森本六兵衛が神戸で初めて倉庫業を始めた時に「貨物の保護と円滑な物の流れを作り出す」ことを理念として掲げました。今日でも流通機構の目まぐるしい変遷の中で流れを調整コントロールする流通倉庫を目ざして、倉庫・港運業務のオンライン・システムを開発するなど、商品のスピーディーな集配と完璧な在庫管理を心がけています。また航空貨物の取扱では五三年に小野浜地区に神戸国際航空貨物センターを建設してこの中に神戸税関航空部門を始め航空荷物通関業の各社の方々が入居され大阪空港と結び形で日常業務を行なっておられます。さらに近年、冷凍食品の普及、食生活の多様化に伴って冷凍冷蔵倉庫の役割が増していますが、私どもでは大正一二年設立の森本冷蔵株式会社が住吉と生田川にコールド・チェーン時代に即応した最新鋭の冷蔵倉庫を有しています。

現在建築中の三宮国際ビルに話を移したいと思いま



すが、概要をお話しいただけますか。

森本 前に述べましたように我が社では三宮ビルをターミナルビルとして充実させてきましたが、これも完成しましたので、今回駅南部の再開発に取り組んだわけです。この界限はもとも倉庫が建ち並び、今のハイウェイのラインが海岸線でした。三千坪の煉瓦造りの倉庫があったのを潰して着工しましたが、もちろん一棟だけに終わるのでなく、この敷地には最終的に三つのビルが一つのタウンとして近代的なビル街を創りあげる計画です。敷地面積一四、四〇〇平方メートル（四三、五六二坪）、延床面積二九、一三〇平方メートル（八八、一一二坪）、事務所ビルとしては一フロアの貸室有効面積が一、九六九平方メートル（五九六坪）で神戸一、建物の大きさでは神戸商工貿易センタービルの次になります。ご使用いただける最低面積は七四・二平方メートル（二二・四坪）から、さらに希望の広さがご自由にお選びいただけます。阪神高速、二号線、浜手幹線など交通の便がよく、ポートアイランド



三宮の新しいビジネスタウンの核となる三宮国際ビル。  
(82年9月に完成予定)

への出入口も近い。最新鋭の設備をそなえ、貸ビルでは神戸で当社ビルだけというペアーガラス（二重ガラス）を使用した豪華なビルとなります。竹中工務店の設計・施工で来年九月には完成しますので、ぜひ地元の各企業の皆さんにご利用いただきたいと思ひます。

——今から新ビルの完成が楽しみです。御社の貸ビルはすべて好評ですが、その特色はどこにあるのでしょうか。

森本 私どものビルにテナントとして入っていただいているのは、いずれも皆さんが日本経済の歯車としてそれぞれ重要な仕事をされているわけですから、我々も単に事務所をお貸ししているというのではなく、そういう大切な企業の事務所を預かっているという気持ちです。ビルの管理も重要なところは直接当社が担当し、防災・防犯にも力を入れてテナントさんのお仕事スムーズに運ぶよう温湿の問題とか水質にも気を配っています。北館を建てた時に「どうして倉庫屋がビルなんか建ててるんだ」と言われたのですが、最初にお話ししましたように倉庫業と貸家業とは創業以来の二本の柱ですから、そのノウハウは最初から持っていたわけです。貸ビル業としましては、延八六、一〇〇平方メートル西日本で九電ビルに次ぐ経営規模です。

——最後に、明治の初期から神戸で仕事を続けられてきた老舗の一社として地元・神戸に一言お願いします。

森本 私たちの企業の源は何といっても神戸にあります。開港以来、躍進を続ける神戸とともに私たちも歩み続けてきました。三宮ビル、三宮国際ビルなどのビル事業も近代的都市づくりの一環として取り組んでいます。が、今や神戸は世界のマザー・ポートとして大きく発展をとげ、更に大きく飛躍する時を迎えています。私たちがあらゆる機能と特色を結集し、神戸の未来と共に大きくビジョンの輪を拡げつつ前進して行きたいと思ひます。

△文責／編集部▽

□森本倉庫株式会社

本社／神戸市中央区磯上通二丁目二一八番〇七八一三三二一四九五  
三宮国際ビルディング／中央区浜辺通二丁目一三〇・テナント募集集中

● THE ARIMA SPA  
● IN SEP. ●

# 湯の街

有馬歳時記

「有馬温泉史料」

このほど、「有馬温泉史料・上巻」が名著出版から上梓された。これは、おとしの五月に亡くなった有馬の郷土史家・風早梅さんが生前に、身魂を傾けて蒐集された膨大な量の古文書を写しかえた原稿をまとめたもので、上巻には舒明天皇三年（六二二）から元和九年（六三三）までの諸資料が編年体で収められている。そこで郷土史家・森博さん、有馬温泉観光協会専務理事・永岡大純さんのお二人に、「有馬温泉史料」についてお話しいただいた。

## ★「有馬温泉史料」は

画期的な資料集で、有馬の宝

永岡 風早さんは、昭和五十四年五月五日に八十歳で亡くなったのですが、存命中から何とか本を出したいという念願をもっておられました。

風早さんの郷土史研究は二十年にわたっていますが、初めのうちは「有馬温泉史料」（小澤清躬著）などのように資料とともに自分の考えも少しは入れてやさしく書くというやり方で、それがまた自身の楽しみであったようです。それが、草津温泉の史料も刊行され、今回の出版についてもお世話をおかけした白井信義先生に会ってから、まず史料が大事だ、資料が基だ、という方針に変わりました。森 この「有馬温泉史料」は、だから資料のみで構成されています。私見はまっ

たくない。資料を編年体で書き綴っているだけです。だから、何百年たってもくさることはない。いや、ますます価値が出て来ると思いますね。それほど画期的な資料集です。仮名づかいひとつにしても、絶対に原本のままにするという白井さんのやり方をそのまま受け継いでいますね。新しい事実の発見というか、わたしの知らないことが、いっぱい出て来ています。

永岡 資料ばかりなので一般の人には面白くないかも分らないですね。実はこれを刊行するについても、今の有馬を紹介する内容の本、読んで楽しい本をまず出したいという声もあったんです。

風早さんが亡くなって四、五日のちに白井さんが来られたので、そのときに七、八人が集って、本にして出すとしたらどれほどの価値があるのかとお聞きしたんですが、とても価値のある資料だとおっしゃった。というのは、有馬温泉は、京都、大阪という当時の政治の中心に近い場所にあった。したがって、天皇をはじめ、公家や文人などたくさんの方が往来



「史料」を前に語る永岡さん（左）と森さん

雅ただようくつろぎの館

## 中の坊瑞苑

TEL (078) 904-0781

会議セミナーから御家族づれまで

## 有馬グランドホテル

TEL (078) 904-0181

新館堂々オープン

## 兵衛

# 向陽閣

景勝高台の近代旅館

TEL (078) 904-0501代

湯の香漂う  
緑の中の優雅な佇まい

木造りの宿



## 御所坊

TEL (078) 904-0551

自然の恵みを  
湯けむりに伝える

政府登録国際観光旅館

## 古泉閣

TEL (078) 904-0731



しており、当然、いろいろな文書が残されていくわけですね。これは他の温泉地とは比較にならない量です。それがあちこちに散逸していたのですが、それを風早さんがまとめた。これは、有馬だけではなくて、日本の歴史という点から見ても貴重なものだ、というわけですね。それで刊行に踏み切りました。

森 確かに読みづらいですね。とくに鎌倉・室町時代には漢文が圧倒的に多いのですが、もちろん、訓読はついていない。自分の意見もまったく入っていない。それだけに固苦しいのですが、しかし、この資料集こそが有馬の歴史を語る上での正論というか、有馬の正当な歴史を伝える唯一のものだと思います。

永岡 とにかく原典を見るところで、何百冊もの本を参照したそうですね。

### 有馬の宿

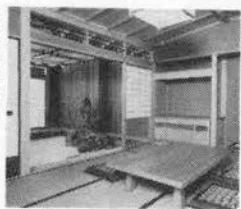
格調と風情ある名門

#### 兵衛向陽閣

兵衛向陽閣の歴史は古い。古文書に「兵衛」という名前が出て来るのは正保元年(一六四四)だがかつては有馬温泉十二坊のひとつ、北の坊と言い兵衛の名は豊臣秀吉がつけたといわれている。

今年五月一日に鉄筋八階建ての西新館がオープンした。昭和三十二年の西館完成後、増築をして

来たが、これで全一六九室、七五〇名が収容可能となった。これとは別に大正時代から親しまれて来た木造の兵衛本館があったが、西新館完成とともに閉鎖。しかし、オールドファンから懐かしむ声が多いようだ。「施設が充実していますので、若い人、家族づれでも楽しんでいただけます」と取締役の風早和喜さんがおっしゃるようにプール、ボーリング場などが完備されている。また、四季の日本料理が賞味できる料理茶屋「松月



料理茶屋松月亭

△兵衛向陽閣▽

神戸市北区有馬町  
電話〇七八九〇四一〇五〇一

この「有馬温泉史料」は、いってみれば、有馬の歴史の事引きです。これまでであったものは、記述があっち飛び、こっち飛びで私が入っていたものが多かったのですが、白井さん流の「……だろう」「……と思う」では絶対いけないというやり方を貫いています。

永岡 実は下巻分の前稿もすでに白井先生の手もとに預けてあるのです。これは慶応四年までの資料で、つまり、江戸時代のみです。原稿の量は上巻よりも多いですね。

森 江戸時代になると、有馬についての本もたくさん出ていますからね。とにかく江戸時代以前ではこの本以外にまとまったものはないです。

永岡 今後の郷土史家、研究者にとってはお宝のようなものですね。(於念仏寺)  
□有馬温泉史料(上巻) A5判 五〇〇頁(古地図一葉別添え) 一万一千円。

亭」は宿泊客でなくても利用でき、評判は上々。「日本中から客を誘致できる魅力ある観光地に有馬をしたい」と風早さんは有馬の将来についても積極的な意見をもつ。

有馬の歴史を語り続ける「いで湯の宿」

## 銀水荘

別館 楽山

TEL (078) 904-0622

## 別館 光楽

TEL (078) 904-3656

欽山は典雅な  
日本風の館です

国際観光旅館



TEL (078) 904-0701代

敷地内から湧きでる  
日本最古の温泉“有馬温泉”

阪急ホテルチェーン

## 有馬ビューホテル

TEL (078) 904-2295代

## 有馬ヘルスセンター

温泉と演芸と遊技場  
TEL (078) 904-2291

旅は出会い

ほのぼの心を添えて

政府登録(登録第78号)

## 月光園

神戸市北区有馬町318  
TEL (078) 904-0366